

みんなの あんぜん

大池小学校 PTA



登下校編

いきなり鬼ごっこを始める！

いきなり思い立った子が友達にタッチをして「おまえが鬼な！」と言って逃げだします。タッチされた子も必死で追いかけます。その回りにいた子も「逃げないと」と思って走り出します。前を見ていないのでとても危険です。目の前が交差点かもしれません。

ランドセルの中から物を取り出したくて 道路の真ん中でランドセルを開く！

歩道がある所でもなぜか道路の真ん中でランドセルを開いて中を確認しようとします。交差点でも曲がり角でもおかまないなです。とても危険な行為です。



放課後編

友達と自転車で公園へ①！

子供たちだけで自転車でどこかへ出かけるとき…知らずに競争している、運転しながらおしゃべりして前を見ていない、坂道を勢いよく下る、道路で横並びで走っている、など危険な事がたくさんです。

子供でも自転車に乗れば、歩行者に怪我をさせる事もあります。自転車の乗り方をしっかりお子さんとお話ししてほしいです。自転車は車の仲間になりますので、子供でも道路上のルールをしっかりと守らなければいけません。

大池は道が狭くていろんな所がたくさんある住宅地です。また生活には車が必須の地域ですので、交通量も多いです。そんな中、がんばって登下校しているお子さんの安全を見直す機会を作りませんか。これは実際、道路上で目撃した子どもの行動です。ぜひお子さんと日頃の安全をお話してみてください。

歩行者信号が点滅していると 「急がなきゃ」と走り出す！

子供たちは大人の真似をしているのだと思いますが、登下校中は重いランドセルを背負っていますので、普段通りの動きがとれません。さらにしつかりしているお子さんはお友達にも「急ぐよ！」と言って点滅している信号を渡らせようとします。道路の真ん中で転ぶことを思うととても危険です。点滅している信号は「待つ」ことをお話し下さい。

みんな並んで歩く！ 3人でも、4人でも！！

大池の道は細い道ばかりです。並んで歩かないと会話を入れてもらえず、子供はがんばって並んで歩きます。みんなで安全を守りながら、仲良く登下校したいと思います。



友達と自転車で公園へ②！

自転車に乗っている子と、徒歩で移動する子が一緒にいるとき、徒歩の子が走って自転車の子についていく場面をよく見ます。どちらがどちらに合わせるべきか、安全を考えて行動をするようにしたいです。

友達は自転車、自分は下校中！！

上記にもありますが、自転車の子と徒歩の子が一緒に行進すると、徒歩の子が走って自転車の子に合わせようします。さらに公園へ自転車で向かっている子は下校中の友達を見かけると追いかけて一緒に行動しますが、下校中の子がランドセルを背負ったまま自転車を借りて運転しているのを見かけます。重いランドセルを背負っての自転車運転はバランスを取りにくく大変危険です。

小さな子どもを始め、お父さん、お母さんへ
大切な命を守るために、
ぜひお伝えしたいことがあります。

いつものように車、ランドセルを落として歩き出た数分後、娘、えりり子突然、天国に旅立ちました。

青空の橋脚歩道を渡っていた登校中の元気な娘は、通学時間帯に通行禁止となって、ラスマルクランを通り抜けを試してまたトライで轢かれましたのです。
歩行者用の信号が音でなくとも立派な信号…。

娘さんは、うつ落ついでいたんが、おかやわの家族だけの大丈夫、だよ。
でも、交通事故で歩道を運んでほしくれません。
から、お父さんの誰かが轢き同じ立場に立てるかも知れないのです。

だから、心からお願いします。
道をで通学路を調べてみてください。
一緒に歩いて危ない場所を確認し、併せて歩きを教えるほか、
轢り返し話してください。
「車をつづなせよ」お父さんは必ずおもひでください。



風見しこさん

わざと道路へボールをなげて 友達に取りに行かせることがあります！

とても危険な行為ですが、実際にありました。わざとでなくとも道路へボールが出てしまう事はよくある事で、子供は必ずボールを追いかけてしまい、そこが道路と気付きません。大池は坂道が多い住宅地です。とても危険な行動ですので、たまに遊んでいる様子を見に行って危険がないかを確認していただきたいです。



登下校時でも放課後時でも共通して言えるのは、“見る”と怖い行動をしているのが子供です。時々は、危険がなく行動しているかを見てあげることが大切なのではと思います。

裏面は皆様からいただいた、大池校区内の危険情報です